

各 位

駿河精機株式会社
 代表取締役社長 鈴木敏夫
 (登録銘柄 6468)
 問い合わせ先
 取締役管理部長 望月信行
 Tel 0543-44-0311

平成15年3月期 第1四半期 連結業績状況

1. 14年 6月第1四半期の連結業績(平成 14年 4月 1日 ~ 平成 14年 6月 30日)

(注) 当第1四半期の連結業績状況の数値は未監査であります。

当社の四半期業績の開示は今回が初めての為、前年同期の比較を行っておりません。

(1)連結経営成績 (百万円未満切り捨て)

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
14年 6月 第1四半期	2,675	61	68

	当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	%	%
14年 6月 第1四半期	91	2.8	0.7	2.6

(注) 持分法投資損益 9百万円
 期中平均株式数(連結) 平成14年6月第1四半期 6,005,872 株
 会計処理の方法の変更 無

(2)連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	%
14年 6月 第1四半期	9,921	3,269	33.0

(注) 期末発行済株式数(連結) 平成14年6月第1四半期 6,005,837 株

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
14年 6月 第1四半期	402	294	253	1,159

(4)連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 7 社 持分法適用非連結子会社数 - 社 持分法適用関連会社数 1 社

(5)連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 1社 (除外) 2社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

(注) 当グループの精密加工技術を活かした事業領域拡大を図ることを目的に、平成14年 5月31日付けで、富士通株式会社の保有する、富士通センター株式会社の全株式を取得いたしました。なお、富士通センター株式会社は平成14年 5月31日をもって「いわきファインテクノロジー株式会社」に商号変更しております。当グループの業績の拡大が見込まれる事業分野に経営資源を集中投下することを目的に、平成14年 5月31日付けで、過去数期に亘り業績が低迷しております子会社、株式会社エヌ・シー・アイ・エム・ピー・ジャパン及び株式会社潜水技術センターの全株式を、当社取締役梅原武が代表者である有限会社テクノスルガに譲渡しております。

当第1四半期連結業績の概況

前連結会計年度は、米国を中心とした情報通信関連や半導体関連の需要減退と、国内にあっても民間企業の設備投資の抑制や個人消費が低迷を続けておりました。こうした状況下で始まった当四半期のわが国経済は、依然として情報通信関連や半導体関連企業の設備投資は抑制傾向にあります。在庫調整が概ね終了していることを受け、一部の半導体関連には持ち直しの動きが見られます。しかし、深刻化の度合いを強める米国の会計不信が金融市場に与えた動揺は大きく、米国実体経済への波及が日本の景気回復を阻害する要因になることも懸念されています。

当社グループは、このような経済環境の変化を多角的に捉え、その施策も半歩先を見て講じることを念頭に置いております。そのために、積極的なマーケティング活動、研究開発活動により、新規商品の投入や事業展開を進め、業績の拡大が見込まれる事業分野に経営資源を集中投下し、当期5月には業績が低迷している一部の子会社を売却、新たに精密金属部品の製造を主体とした企業を買収するなど、既存事業の事業領域・競争力拡大を基本戦略として、積極的な事業展開を図っております。

このような中、当四半期の業績は、売上高26億7千5百万円となりましたが、為替差損の発生等で経常損失6千8百万円、当期純利益は子会社株式の売却益等により、9千1百万円となりました。

なお、当四半期における事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

<精密金型関連事業>

当社の主力事業部門である当事業は、精密金属部品の製造を主体とした企業を新たに買収し、事業の種類別セグメントの名称を精密金型部品事業から精密金型関連事業に変更、新たに株式を取得した事業の売上4億1千万円を含む売上高は14億4千万円、営業利益は2千6百万円となりました。

<光関連機器事業>

光学実験機器及び光関連位置決め機器を扱う当事業は、IT関連業界の景気は依然厳しい状況が続いておりますが、前期期中より一部新たな市場への新規商品の投入を図ったことにより、売上高は6億4千5百万円、営業利益は1百万円となりました。

<自動化支援機器事業>

半導体および液晶等の製造装置、検査機器向けの精密位置決め装置、機器を扱う当事業も、IT関連業界の景気低迷は在庫調整が進み底入れの兆しがみられるものの、以前厳しい状況であり、売上高は1億3千9百万円、営業損失は7千4百万円となりました。

<環境保全事業>

廃棄物リサイクル機器を開発販売する廃棄物リサイクル中間処理機器事業及び、海洋を中心とした、環境調査機器の製造販売、環境調査活動を行う海洋調査機器・調査事業は、互いの事業の相乗効果、経営効率の向上を目指して統合し、環境保全事業に事業の種類別セグメントの名称を変更、売上高は4億4千9百万円、営業損失は3千1百万円となりました。

財政状況

当四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは4億2百万円の収入となり、投資活動によるキャッシュ・フローは2億9千4百万円の支出となりました。営業活動によるキャッシュ・フローに投資活動によるキャッシュ・フローと配当金を加算したフリー・キャッシュフローは、4千7百万円の収入、財務活動によるキャッシュ・フローは2億5千3百万円の支出となり、これらの結果、現金及び現金同等物期末残高は、11億5千9百万円となりました。

四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成14年6月30日現在)	
	金 額	構成比
(資産の部)		%
流動資産		
1 現金及び預金	1,309,588	
2 受取手形及び売掛金	2,039,775	
3 たな卸資産	2,395,197	
4 繰延税金資産	126,298	
5 その他	221,607	
貸倒引当金	5,732	
流動資産合計	6,086,734	61.4
固定資産		
1 有形固定資産		
(1) 建物及び構築物	803,220	
(2) 機械装置及び運搬具	633,498	
(3) 工具器具及び備品	327,739	
(4) 土地	902,624	
(5) 建設仮勘定	241,719	
有形固定資産合計	2,908,801	29.3
2 無形固定資産	195,589	2.0
3 投資その他の資産		
(1) 投資有価証券	529,991	
(2) その他	199,944	
投資その他の資産合計	729,935	7.4
固定資産合計	3,834,327	38.6
資産合計	9,921,062	100.0

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成14年6月30日現在)	
	金 額	構成比
(負債の部)		%
流動負債		
1 支払手形及び買掛金	1,237,258	
2 短期借入金	2,977,346	
3 未払法人税等	3,697	
4 賞与引当金	73,792	
5 その他	526,280	
流動負債合計	4,818,376	48.6
固定負債		
1 長期借入金	349,508	
2 退職給付引当金	389,775	
3 役員退職慰労引当金	192,232	
4 繰延税金負債	25,259	
5 連結調整勘定	829,956	
固定負債合計	1,786,731	18.0
負債合計	6,605,107	66.6
(少数株主持分)		
少数株主持分	46,155	0.5
(資本の部)		
資本金	541,000	5.5
資本剰余金	669,420	6.7
利益剰余金	1,795,466	18.1
その他有価証券評価差額金	274,377	2.8
為替換算調整勘定	10,254	0.1
自己株式	209	0.0
資本合計	3,269,799	33.0
負債、少数株主持分及び資本合計	9,921,062	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第1四半期 〔自平成14年4月1日 至平成14年6月30日〕	
	金 額	百分比
売上高	2,675,886	100.0
売上原価	1,972,329	73.7
売上総利益	703,556	26.3
販売費及び一般管理費	764,608	28.6
1 役員報酬	23,520	
2 給与手当	199,248	
3 その他の人件費	64,083	
4 賞与引当金繰入額	17,468	
5 退職給付引当金繰入額	15,355	
6 減価償却費	34,410	
7 業務委託費	29,239	
8 開発研究費	95,541	
9 その他	285,740	
営業損失()	61,051	2.3
営業外収益	58,378	2.2
1 受取利息	789	
2 受取配当金	1,215	
3 持分法による投資利益	9,279	
4 受取保険金	1,516	
5 連結調整勘定償却額	43,681	
6 その他	1,896	
営業外費用	65,907	2.5
1 支払利息	8,401	
2 為替差損	57,347	
3 その他	158	
経常損失()	68,580	2.6
特別利益	193,050	7.2
1 固定資産売却益	14,636	
2 貸倒引当金戻入額	809	
3 賞与引当金戻入額	29,851	
4 関係会社株式売却益	147,752	
特別損失	153	0.0
リース解約損	153	
税金等調整前当期純利益	124,316	4.6
法人税、住民税及び事業税	6,497	0.2
法人税等調整額	28,546	1.1
少数株主損失()	1,945	0.1
当期純利益	91,217	3.4

(3) 四半期連結剰余金計算書

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第1四半期
	〔自平成14年4月1日 至平成14年6月30日〕
	金 額
資本剰余金の部	
資本剰余金期首残高	669,420
資本剰余金期末残高	669,420
利益剰余金の部	
利益剰余金期首残高	1,764,307
利益剰余金減少高	
配当金	60,058
当期純利益	91,217
利益剰余金期末残高	1,795,466

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第1四半期 〔自平成14年4月1日 至平成14年6月30日〕
	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	124,316
減価償却費	134,358
連結調整勘定償却額	43,659
持分法による投資利益	9,279
貸倒引当金の減少額	809
退職給付引当金の増加額	12,225
受取利息及び受取配当金	2,004
支払利息	8,401
為替差損	57,347
関係会社株式売却益	147,752
有形固定資産売却益	14,636
売上債権の減少額	604,563
たな卸資産の減少額	160,766
その他流動資産の増加額	38,379
仕入債務の減少額	33,007
未払消費税等の減少額	787
割引手形の減少額	222,331
小計	589,331
利息及び配当金の受取額	1,928
利息の支払額	8,091
法人税等の支払額	180,898
営業活動によるキャッシュ・フロー	402,270
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	120,000
定期預金の払戻による収入	180,000
有価証券の取得による支出	12,157
有価証券の売却による収入	101,800
有形固定資産の取得による支出	274,279
有形固定資産の売却による収入	27,900
無形固定資産の減少による収入	32,674
貸付金回収による収入	150,171
差入保証金の減少による収入	1,811
保険積立金の積立による支出	452
長期前払費用の減少額	1,683
その他投資の減少額	5,988
新規連結子会社株式の取得による支出	390,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	294,860

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第1四半期 〔自平成14年4月1日 至平成14年6月30日〕
	金 額
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純減額	120,725
長期借入金の返済による支出	72,676
親会社による配当金の支払額	60,058
財務活動によるキャッシュ・フロー	253,459
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,863
現金及び現金同等物の増加額	151,913
現金及び現金同等物期首残高	1,139,863
連結除外子会社の現金及び現金同等物の期首残高	27,966
新規連結子会社の現金及び同等物の期首残高	199,605
現金及び現金同等物期末残高	1,159,588

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位：千円、千円未満切り捨て)

	精密金型 関連事業	光 関 連 機 器 事 業	自動化支援 機 器 事 業	環 境 保 全 事 業	計	消 去 又 是 全 社	連 結
売上高							
(1) 外部顧客 に対する 売上高	1,440,760	645,571	139,644	449,910	2,675,886	-	2,675,886
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	1,440,760	645,571	139,644	449,910	2,675,886	-	2,675,886
営業費用	1,414,357	644,062	214,181	481,647	2,754,249	(17,311)	2,736,938
営業利益 (は営業損失)	26,402	1,508	74,536	31,736	78,362	17,311	61,051

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 事業区分、名称の変更

廃棄物リサイクル中間処理機器事業及び、海洋調査機器・調査事業は、互いの事業の相乗効果、経営効率の向上を目指して統合し、環境保全事業に事業の種類別セグメントの名称を変更いたしました。また、精密金属部品の製造を主体とした企業を新たに買収して、既存の精密金型部品から精密金属部品へ事業領域を拡大し、事業の種類別セグメントの名称を精密金型部品事業から精密金型関連事業に変更いたしました。

3. 各事業の主な製品、商品

事業区分	主 要 製 品、商 品
精密金型関連事業	ノーマルパンチ・ジェクターパンチ・パイロットパンチ・絞りパンチ・ボタンダイ・アンギュラボタンダイ・絞りダイ・ガイドブッシュ・エジェクタスリーブ・コアピン・スプルーブッシュ・ピンポイントゲートブッシュ・焼結金属部品・超硬金属部品・精密プレス部品 他
光 関 連 機 器 事 業	テーブル・ベース・ホルダー・ステージ・ファイバーホルダーユニット・デバイス用ステージユニット・調芯システム・スペシャルオプティクス 他
自 動 化 支 援 機 器 事 業	駆動機器・装置
環 境 保 全 事 業	超高感度高画質ハービコン水中カメラ・超高感度監視TVカメラシステム・遠隔操作有索無人調査艇・表層生物環境モニタリングシステム・フィッシュカウンター・計量科学魚探・魚網監視装置・半閉式潜水具・スチロールポスト・回収容器(ゴミ箱)・減容機器(缶プレス機) 他

2.所在地別セグメント情報

(単位：千円、千円未満切り捨て)

	日 本	ア ジ ア	北 米	計	消去又は 全 社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する 売 上 高	2,645,548	18,112	12,225	2,675,886	-	2,675,886
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	214,010	297,907	9,381	521,298	(521,298)	-
計	2,859,559	316,019	21,606	3,197,185	(521,298)	2,675,886
営 業 費 用	2,839,757	358,718	47,075	3,245,551	(508,613)	2,736,938
営 業 利 益 (は営業損失)	19,801	42,698	25,469	48,366	12,684	61,051

- (注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 日本以外の区分に属する地域の内訳は、次のとおりであります。
- (1)アジア…………… ベトナム、中国、シンガポール
- (2)北米…………… アメリカ合衆国

各 位

駿河精機株式会社
代表取締役社長 鈴木敏夫
(登録銘柄 6468)
問い合わせ先
取締役管理部長 望月信行
Tel 0543-44-0311

平成15年3月期 第1四半期 個別業績状況

1. 14年6月第1四半期の業績（平成14年4月1日～平成14年6月30日）

(注) 当第1四半期の個別業績状況の数値は未監査であります。
当社の四半期業績の開示は今回が初めての為、前年同期の比較を行っておりません。

(1)経営成績 (百万円未満切り捨て)

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円
14年6月 第1四半期	1,966	85	30

	当期純利益 百万円	株主資本 当期純利益率 %	総資本 経常利益率 %	売上高 経常利益率 %
14年6月 第1四半期	44	1.3	0.4	1.6

(注) 期中平均株式数 平成14年6月第1四半期 6,005,872 株
会計処理の方法の変更 無

(2)財政状態

	総資産 百万円	株主資本 百万円	株主資本比率 %
14年6月 第1四半期	7,711	3,435	44.5

(注) 期末発行済株式数 平成14年6月第1四半期 6,005,837 株
期末自己株式数 平成14年6月第1四半期 163 株

四半期財務諸表等

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成14年6月30日現在)	
	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%
流 動 資 産	4,535,846	58.8
現金及び預金	629,328	
受取手形	392,475	
売掛金	1,345,454	
たな卸資産	1,841,085	
繰延税金資産	121,042	
短期貸付金	54,729	
その他の	154,878	
貸倒引当金	3,149	
固 定 資 産	3,175,931	41.2
有形固定資産	1,011,303	13.1
建物	237,399	
機械及び装置	91,059	
土地	418,663	
その他	264,180	
無形固定資産	34,470	0.4
投資その他の資産	2,130,157	27.6
投資有価証券	473,326	
関係会社株式	727,201	
関係会社出資金	626,101	
関係会社長期貸付金	118,902	
その他	184,636	
貸倒引当金	12	
資 産 合 計	7,711,777	100.0

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成14年6月30日現在)	
	金 額	構成比
		%
(負 債 の 部)		
流 動 負 債	3,500,855	45.4
支 払 手 形	508,810	
買 掛 金	271,617	
短 期 借 入 金	2,350,000	
未 払 金	229,714	
未 払 法 人 税 等	3,600	
未 払 消 費 税 等	23,906	
賞 与 引 当 金	45,840	
そ の 他	67,365	
固 定 負 債	775,748	10.1
長 期 借 入 金	345,000	
繰 延 税 金 負 債	25,259	
退 職 給 付 引 当 金	213,257	
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	192,232	
負 債 合 計	4,276,603	55.5
(資 本 の 部)		
資 本 金	541,000	7.0
資 本 剰 余 金		
資 本 準 備 金	669,420	
資 本 剰 余 金 合 計	669,420	8.7
利 益 剰 余 金		
利 益 準 備 金	44,000	
任 意 積 立 金	1,828,000	
当 期 未 処 分 利 益	78,586	
利 益 剰 余 金 合 計	1,950,586	25.3
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	274,377	3.6
自 己 株 式	209	0.0
資 本 合 計	3,435,174	44.5
負 債 及 び 資 本 合 計	7,711,777	100.0

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第1四半期 〔自平成14年4月1日 至平成14年6月30日〕	
	金 額	百分比
売 上 高	1,966,866	100.0
売 上 原 価	1,355,007	68.9
売 上 総 利 益	611,859	31.1
販売費及び一般管理費	526,740	26.8
営 業 利 益	85,118	4.3
営業外収益	6,628	0.3
営業外費用	60,827	3.1
経 常 利 益	30,919	1.6
特別利益	44,488	2.3
特別損失	40	0.0
税引前当期純利益	75,367	3.8
法人税、住民税及び事業税	6,117	0.3
法人税等調整額	24,722	1.3
当 期 純 利 益	44,527	2.3
前期繰越利益	34,059	
当 期 未 処 分 利 益	78,586	